

第4回県政インターネットモニターアンケート集計結果

新しい生活様式を意識した住宅に関するアンケート 救急医療に関するアンケート 「バイ・シズオカ」に関する調査

※グラフの中の「n」は、各設問の回答者総数を示す。

※各回答項目の割合（%）は、端数処理の関係上（小数第二位を四捨五入）、合計が100%にならない場合がある。

○新しい生活様式を意識した住宅に関するアンケート

新型コロナウイルス感染症の影響により、新たな生活様式への対応が必要となってきています。このような状況の中で、住宅に関してどのような需要があるかを調査し、今後の住宅施策の取組の参考とさせていただくため、ご協力をお願いします。

○救急医療に関するアンケート

現在、高齢化の進行等により救急搬送件数が増加傾向にあり、救急隊や救急医療機関の負担が増大しています。県民の皆様が24時間安心して必要な救急医療を受けることができる体制を守るため、県民の皆様にも、このような医療の現状を御理解いただき、適切な受診を心がけていただくことが必要となっています。

そこで、県民の皆様から率直な御意見をお伺いし、今後の施策の参考とさせていただきたいと考えておりますので、御協力をお願いいたします。

○「バイ・シズオカ」に関する調査

静岡県は、県民の皆様が積極的に県産品の購入や県内施設の利用を呼び掛ける「バイ・シズオカ」や、富士山を共有する山梨県と連携した「バイ・ふじのくに」に取り組み、県内経済の着実な回復や域内（両県）の消費拡大を図っています。また、この取組を中央日本四県サミットで連携している長野県、新潟県まで拡大した「バイ・山の洲（やまのくに）」として、新たな地域経済圏の形成を図っています。

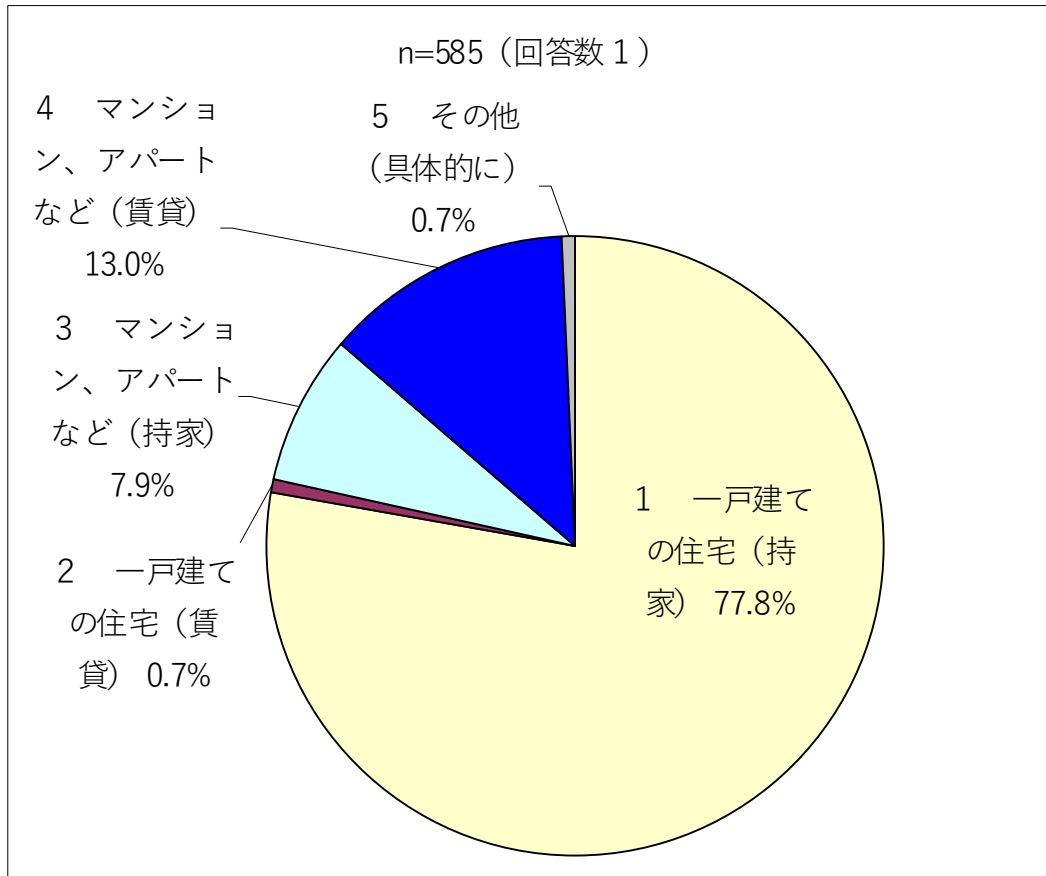
今後の取組の参考にするため、皆様の率直なご意見をお聞かせください。

回答者数：585人（回答率：86.3%）

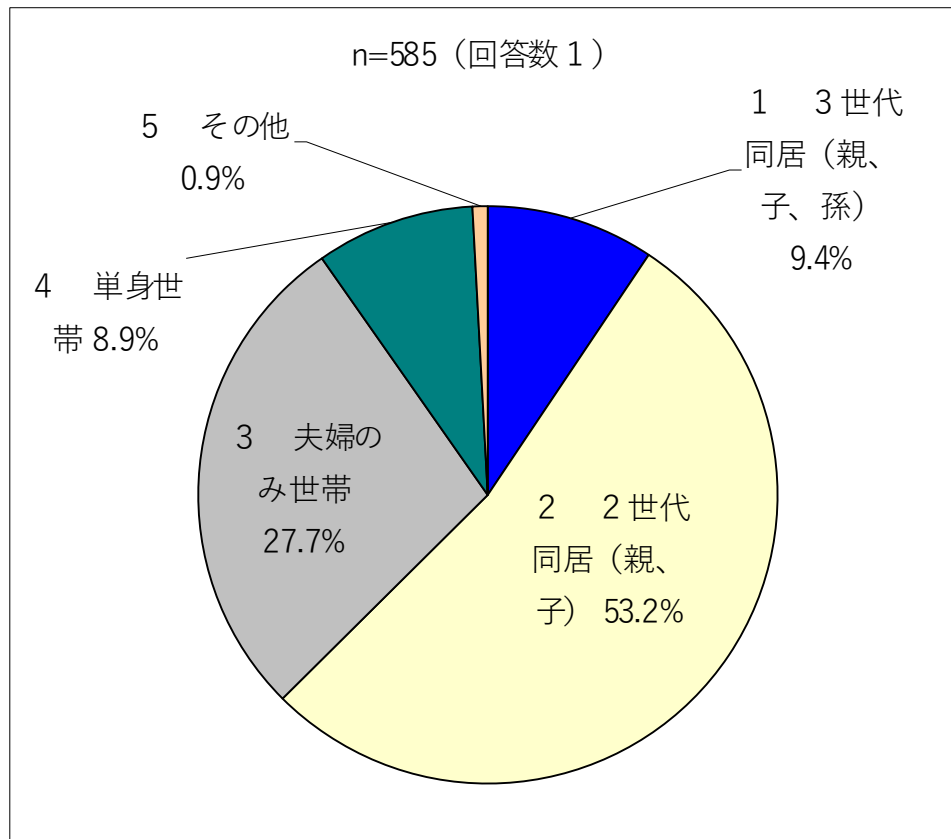
	カテゴリー名	回答者数	%
性別	男性	253	43.2%
	女性	329	56.2%
	その他	3	0.5%
年代	10代	9	1.5%
	20代	39	6.7%
	30代	58	9.9%
	40代	133	22.7%
	50代	151	25.8%
	60代	100	17.1%
	70代	79	13.5%
	80代	16	2.7%
	90代	0	0.0%
住所	賀茂	6	1.0%
	東部	175	29.9%
	中部	224	38.3%
	西部	179	30.6%
	県外	1	0.2%
職業	自営業	35	6.0%
	会社員	193	33.0%
	公務員	15	2.6%
	パート・内職従事者	115	19.7%
	学生	31	5.3%
	無職	172	29.4%
	その他	24	4.1%

○新しい生活様式を意識した住宅に関するアンケート

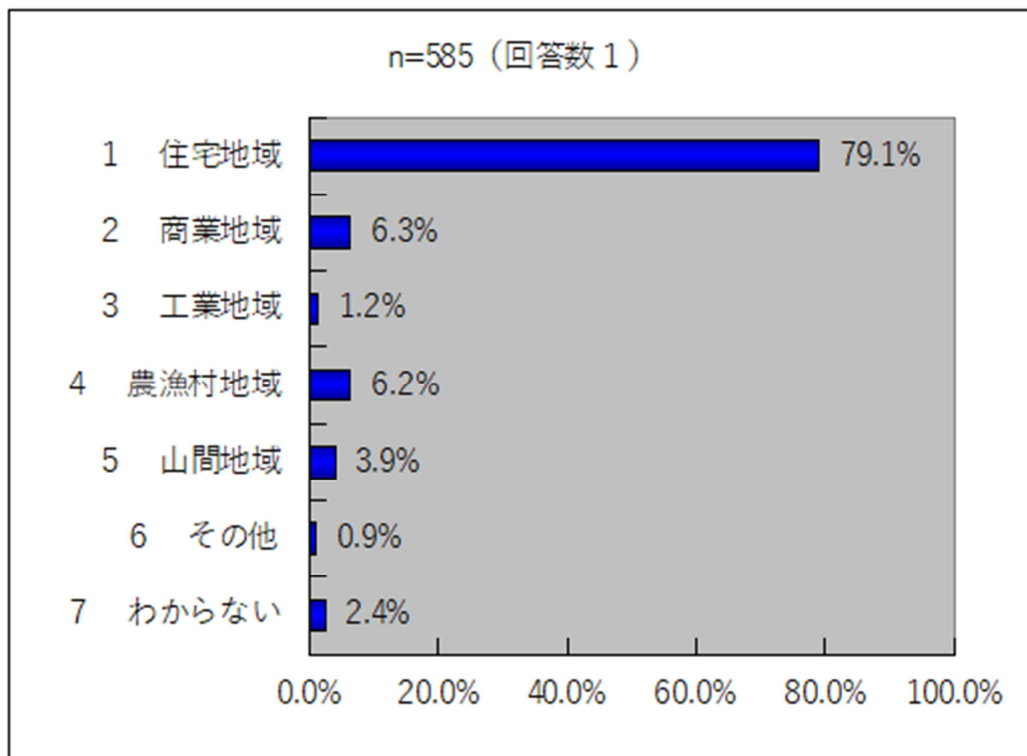
問1 あなたが現在お住まいの住宅は次のどれにあたりますか。(回答数は1つ)



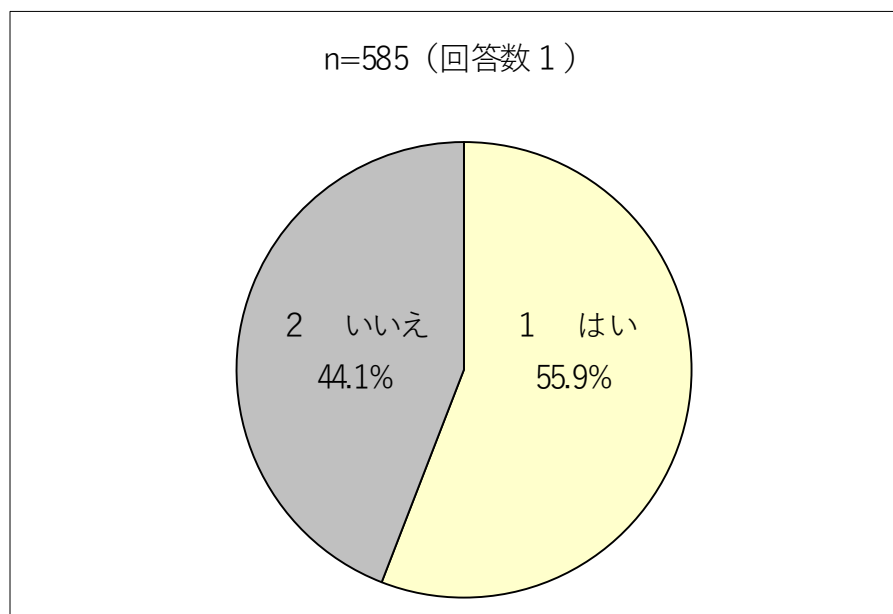
問2 あなたがお住まいの住居の世帯構成は次のうちどれにあたりますか。(回答数は1つ)



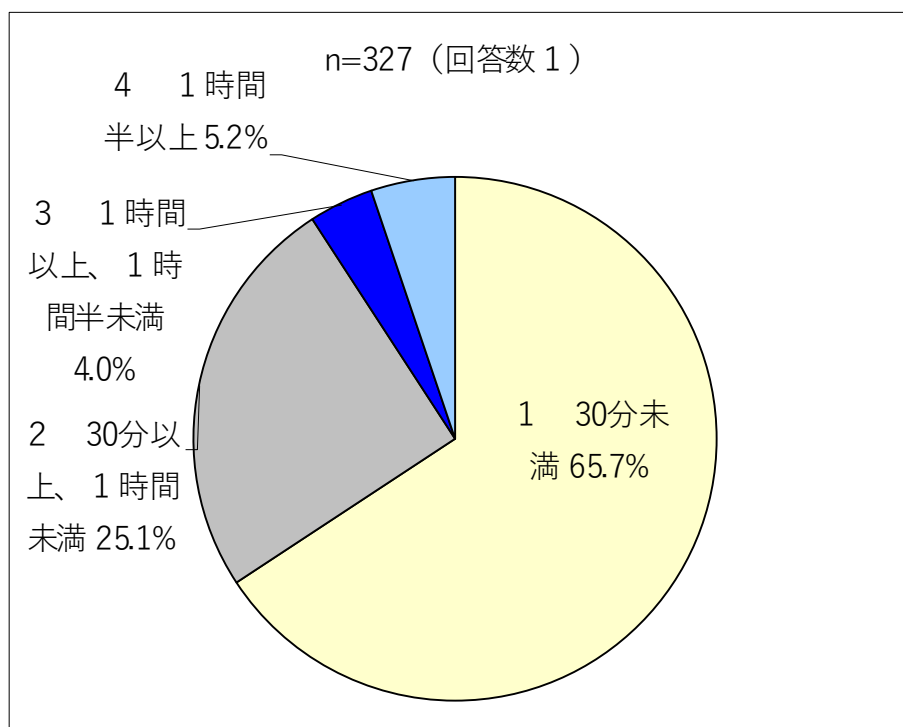
問3 あなたが現在お住まいの地域は次のどれにあたりますか。(回答数は1つ)



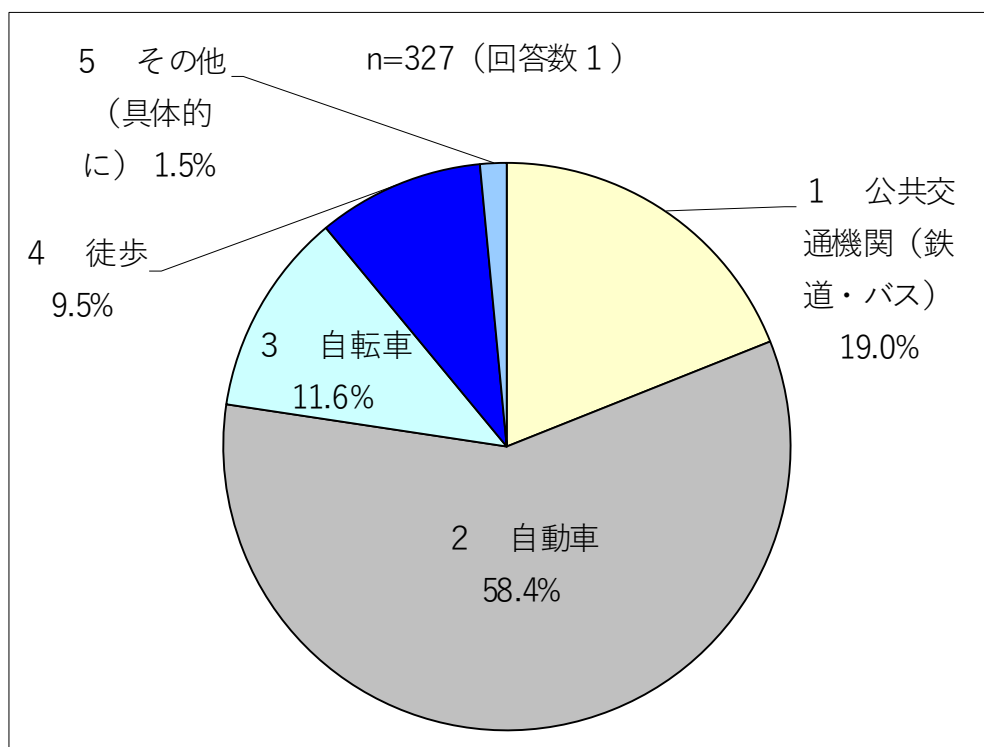
問4 あなたは現在、通勤をしていますか。(回答数は1つ)



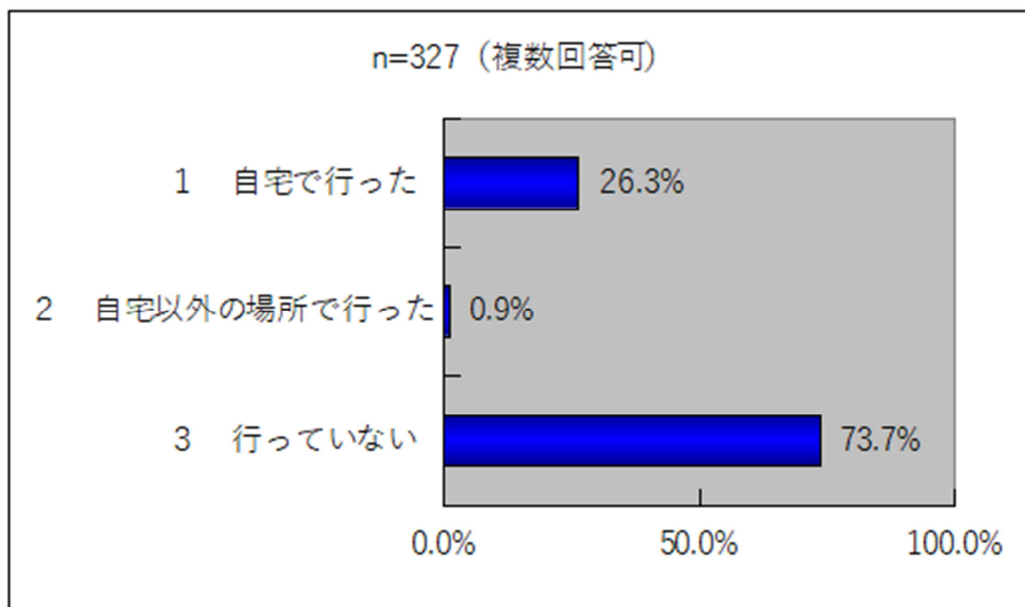
問4-2 問4で選択肢1を選択された方に伺います。通勤時間は次のどれにあたりますか。(回答数は1つ)



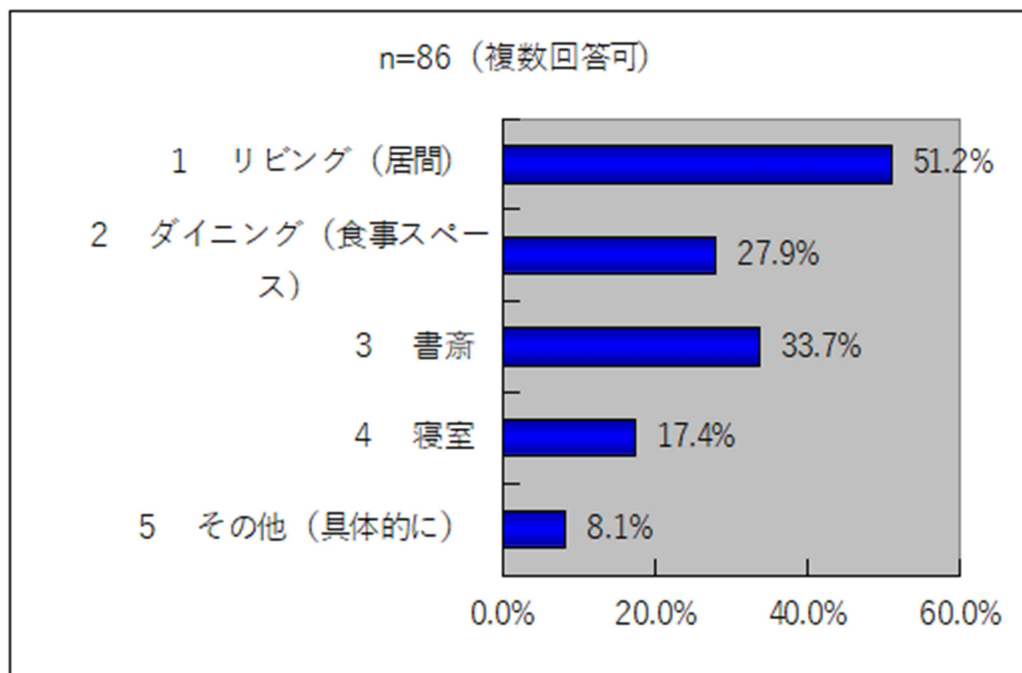
問4-3 問4で選択肢1を選択された方に伺います。主な通勤手段は次のどれにあたりますか。(回答数は1つ)



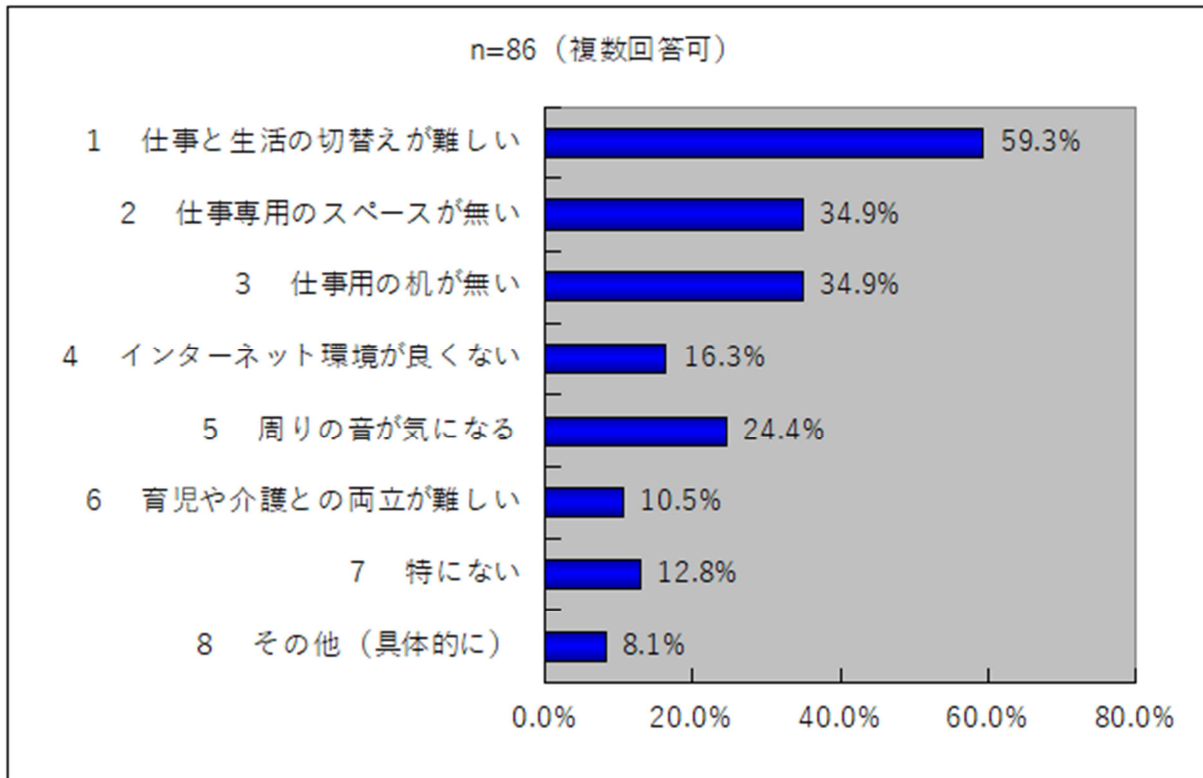
問4-4 問4で選択肢1を選択された方に伺います。新型コロナウイルス感染症拡大以降、テレワークを行いましたか。(複数選択可)



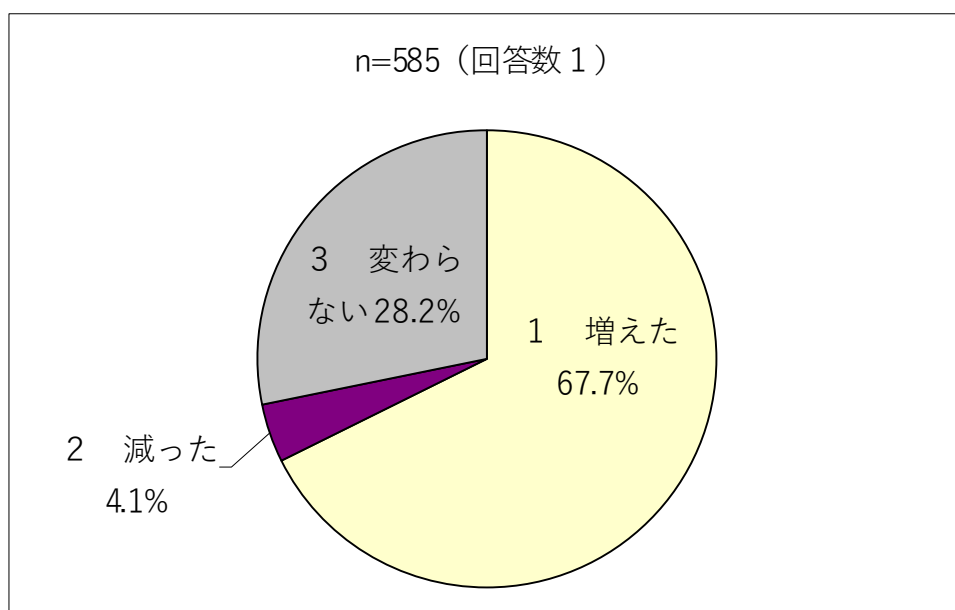
問4-4-2 問4-4で選択肢1を選択された方に伺います。自宅のどのスペースでテレワークを行いましたか。(複数回答可)



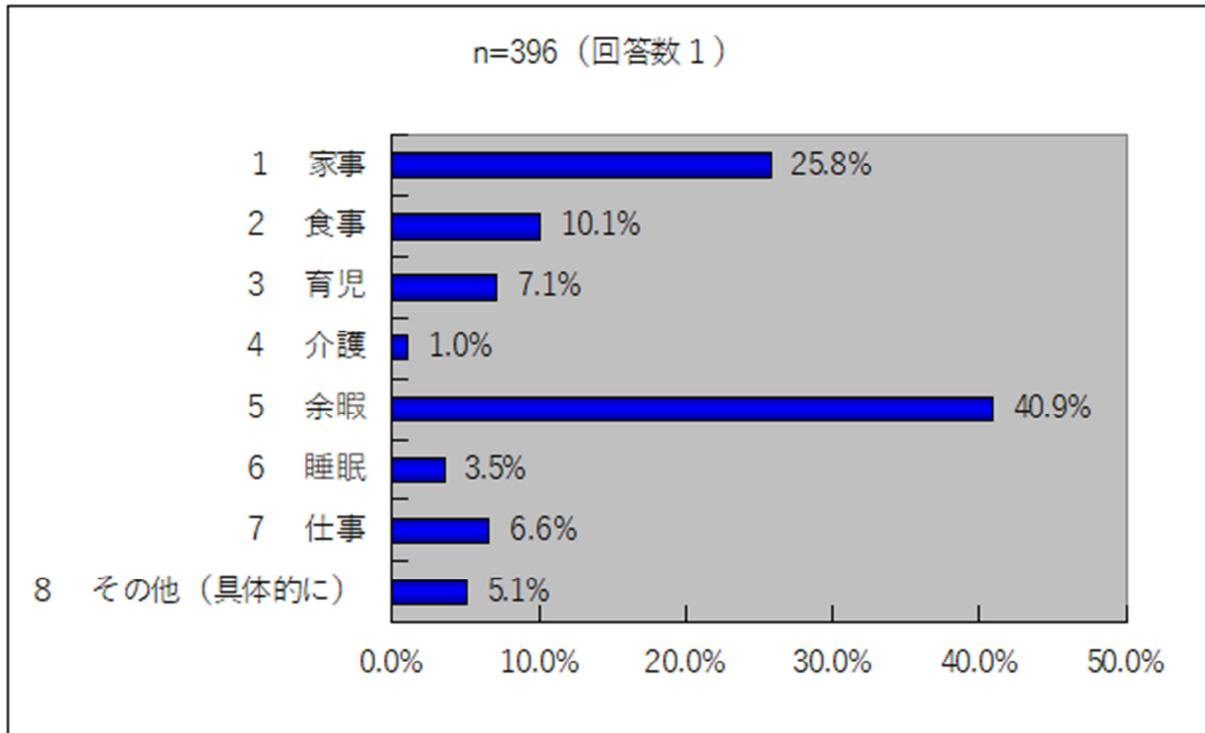
問4-4-3 問4-4で選択肢1を選択された方に伺います。テレワークで不便に感じたことはありますか。(複数回答可)



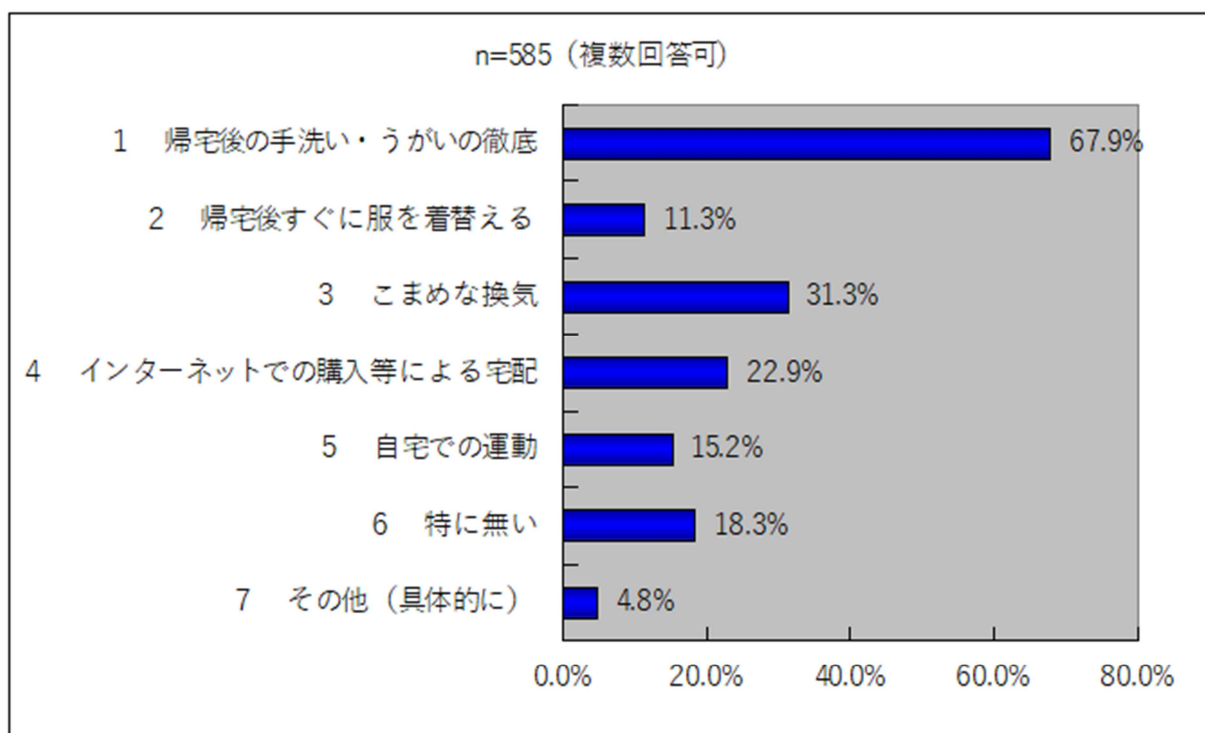
問5 新型コロナウイルス感染症拡大以降、外出を控え、自宅で過ごす時間が増えましたか。(回答数は1つ)



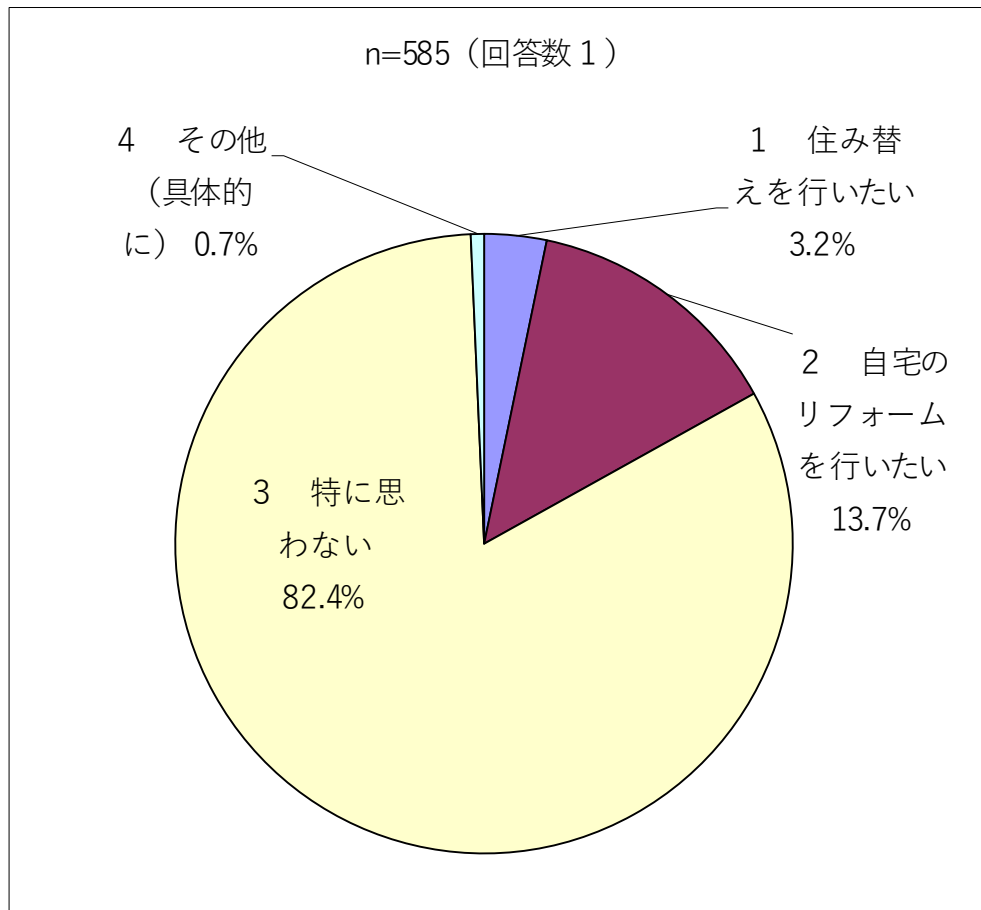
問5-2 問5で選択肢1を選択された方に伺います。自宅で過ごす時間の中で、最も増えたのはどのような時間ですか。(回答数は1つ)



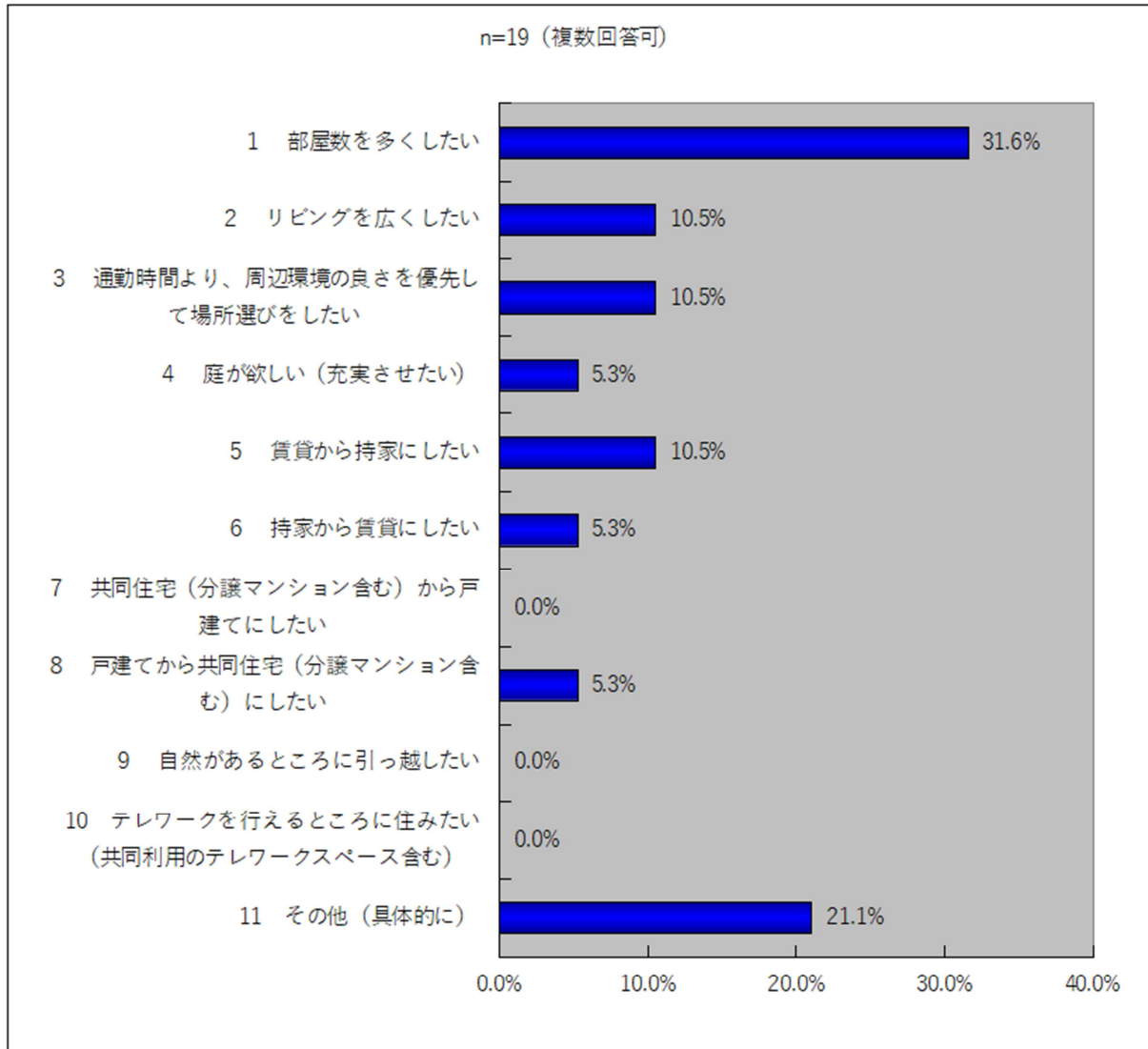
問6 新しい生活様式として、自宅において新たに習慣になったことはありますか。(複数回答可)



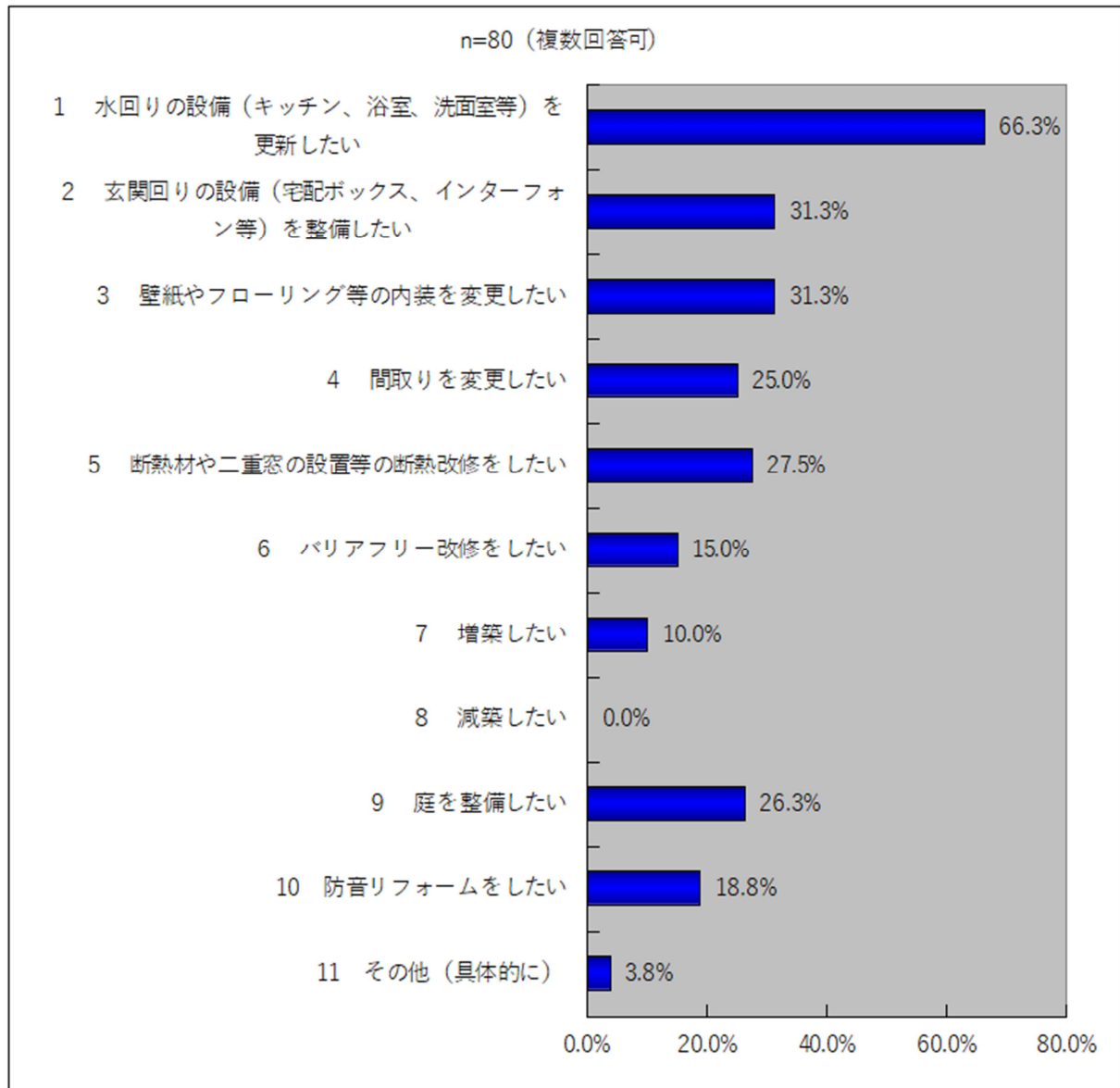
問7 新型コロナウイルス感染症拡大以降、住み替えや自宅のリフォームを行いたいと思われましたか。(回答数は1つ)



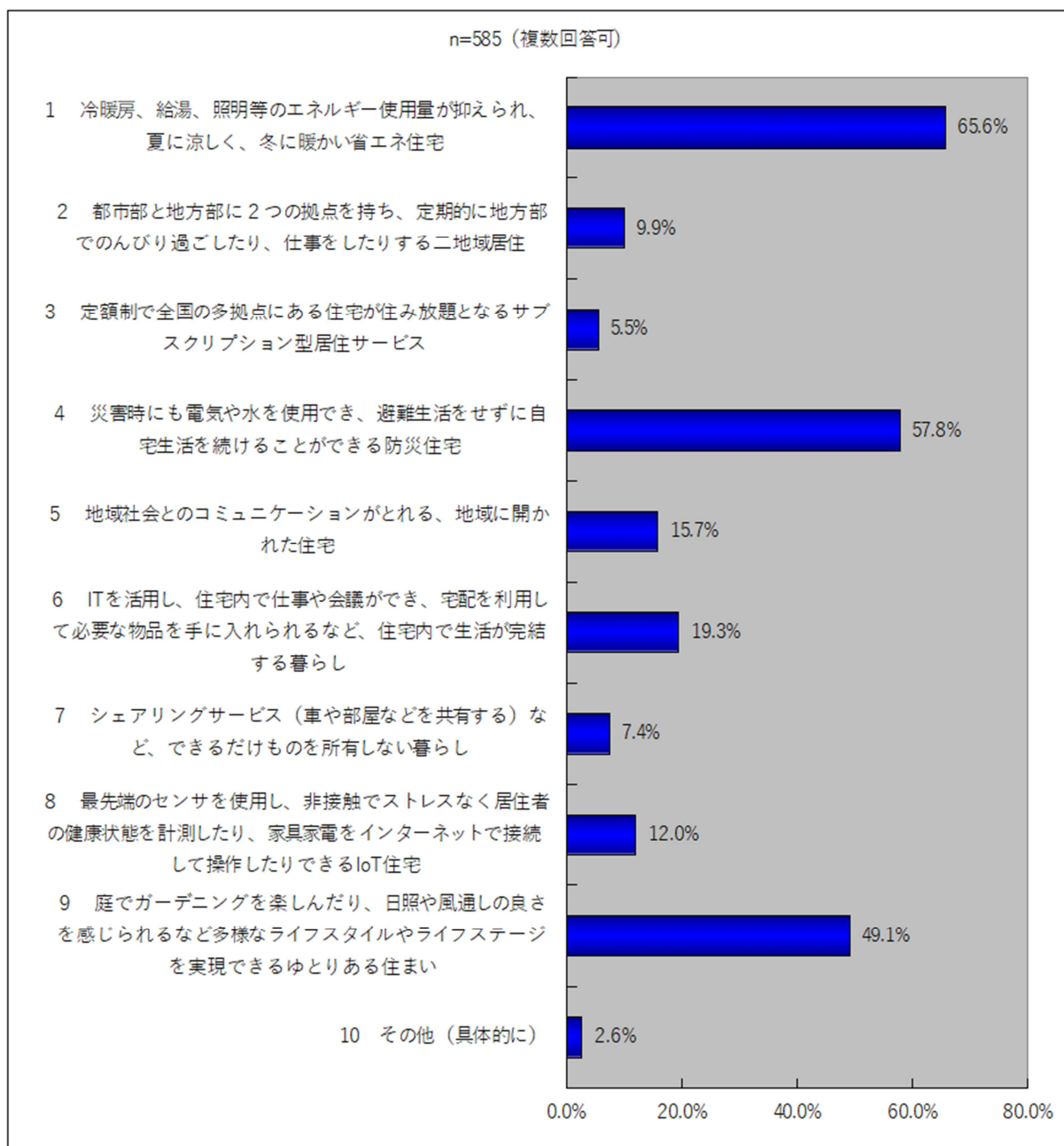
問7-2 問7で選択肢1を選択された方に伺います。どのような住み替えを行いたいと思われましたか。(複数回答可)



問7-3 問7で選択肢2を選択された方に伺います。どのようなリフォームを行いたいですか。(複数回答可)



問8 新型コロナウイルス感染症拡大以降、どのような暮らし方や住宅が理想的だと感じていますか。(複数回答可)

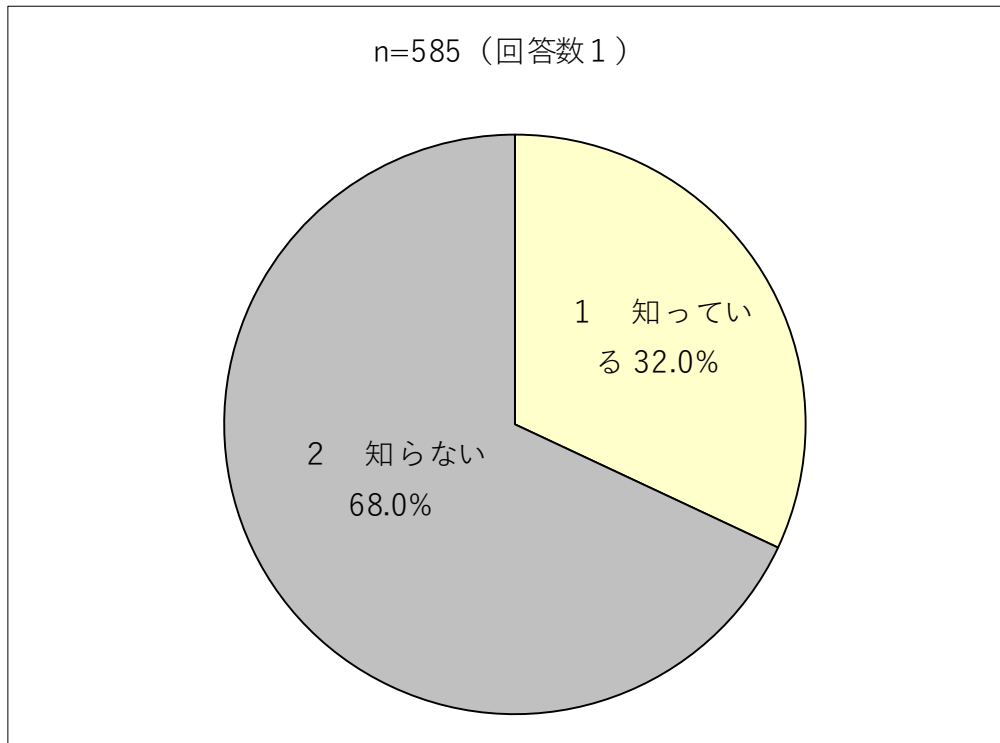


問9 今後の住宅政策について県や市町に要望することがあれば記載してください。(500文字以内)

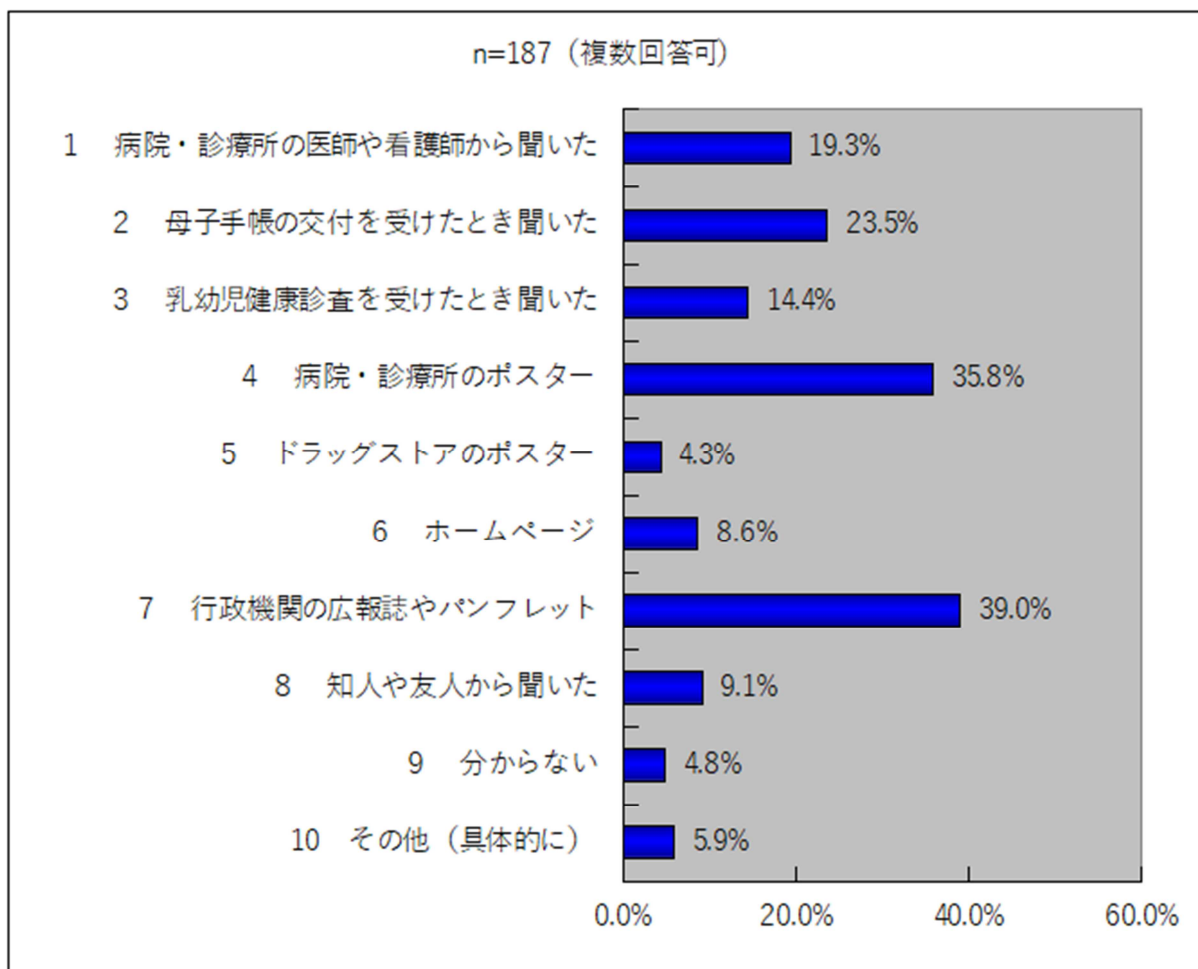
担当課 暮らし・環境部建築住宅局住まいづくり課
TEL 054-221-3081
FAX 054-221-3083
メール sumai@pref.shizuoka.lg.jp

○救急医療に関するアンケート

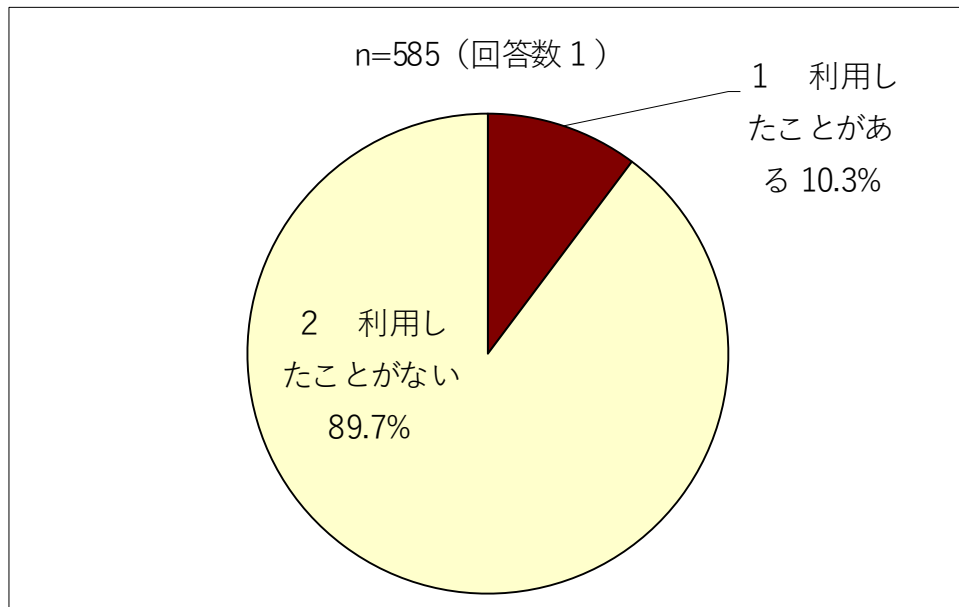
問1 静岡県には、お子様（中学生まで）が、夜、急に具合が悪くなったとき、どのように対応したらよいか電話で相談できる「静岡子ども救急電話相談（#8000）」がありますが、あなたは御存知ですか。（回答数は1つ）



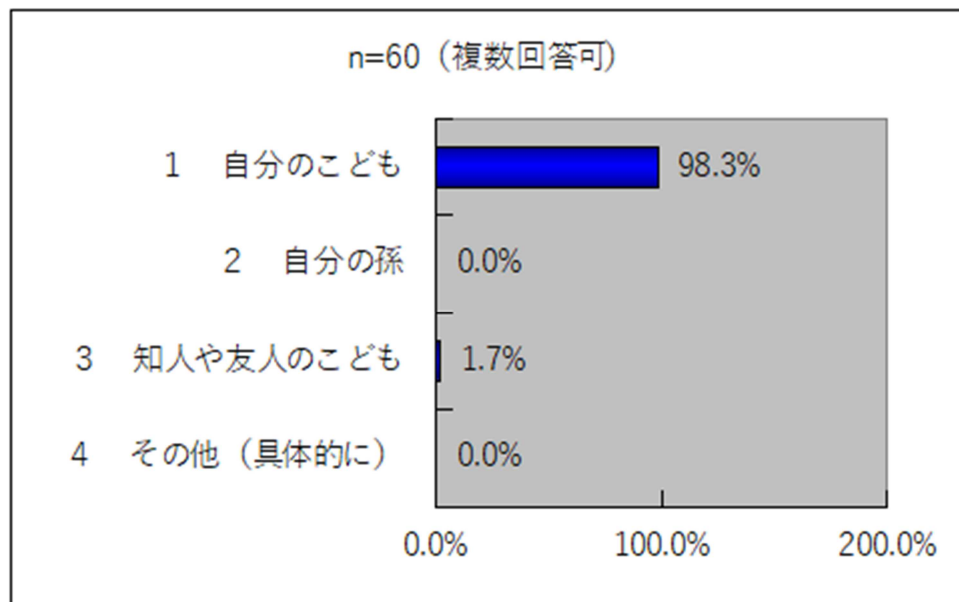
問1-2 問1で選択肢1を選択された方に伺います。あなたは、「静岡こども救急電話相談（#8000）」をどこで（どのように）お知りになりましたか。（複数回答可）



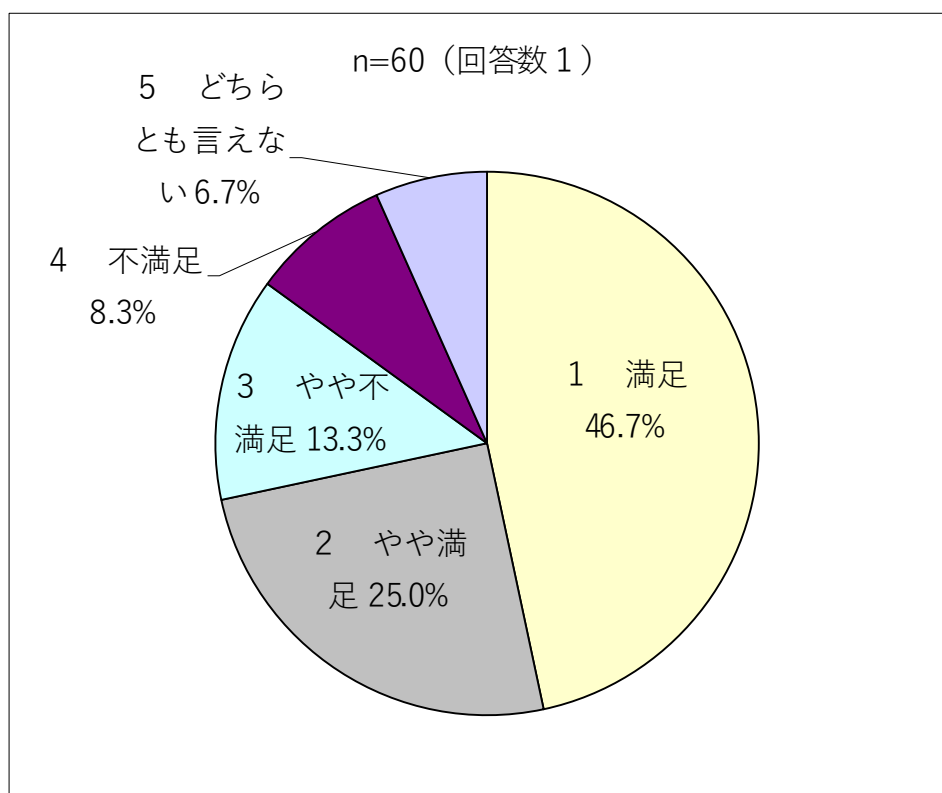
問2 あなたは、「静岡子ども救急電話相談（#8000）」を利用したことがありますか。
（回答数は1つ）



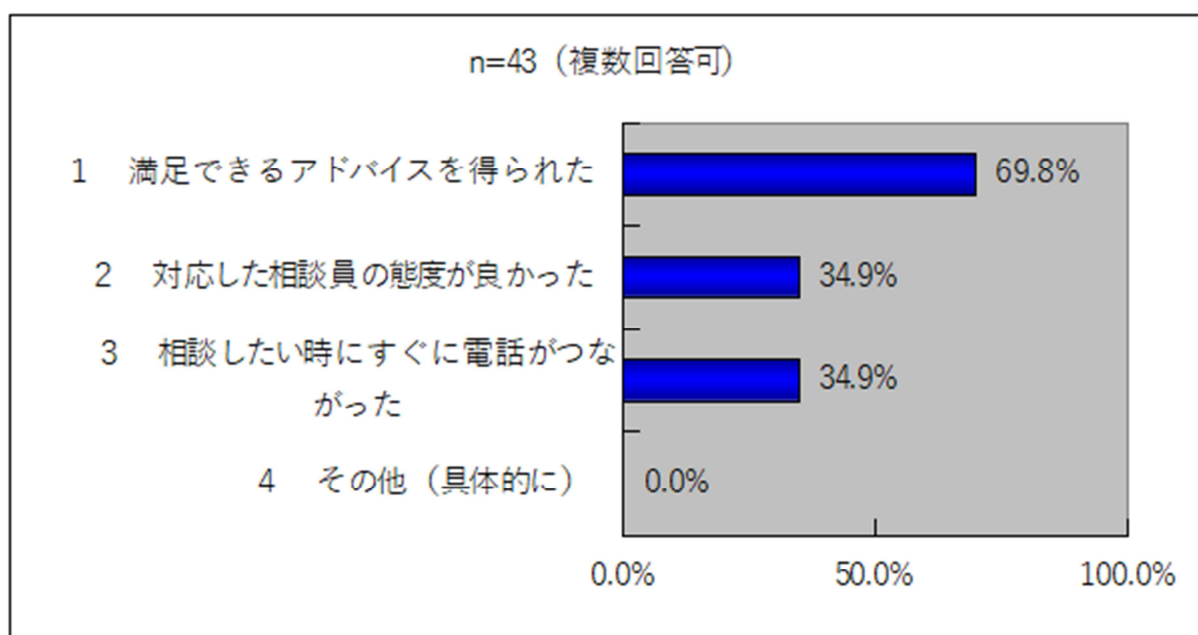
問2-2 問2で選択肢1を選択された方に伺います。どなたの具合が悪くなったときに御利用されましたか。（複数回答可）



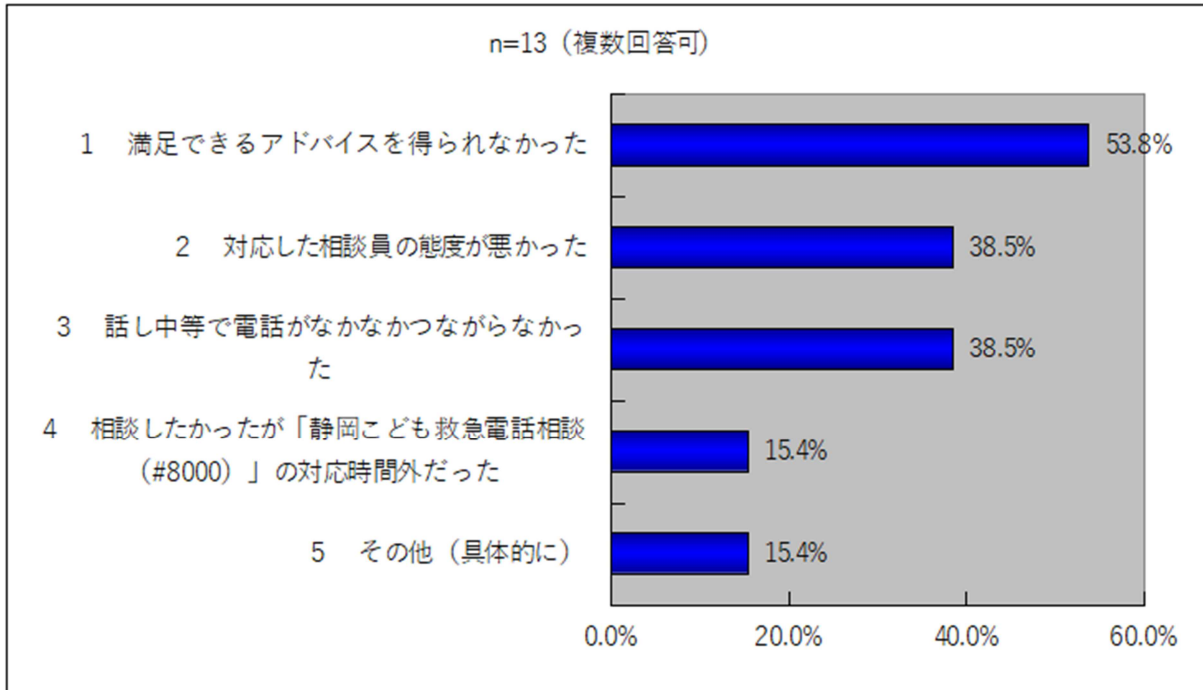
問2-3 問2で選択肢1を選択された方に伺います。「静岡子ども救急電話相談 (#8000)」の助言等には、御満足いただけましたか。(回答数は1つ)



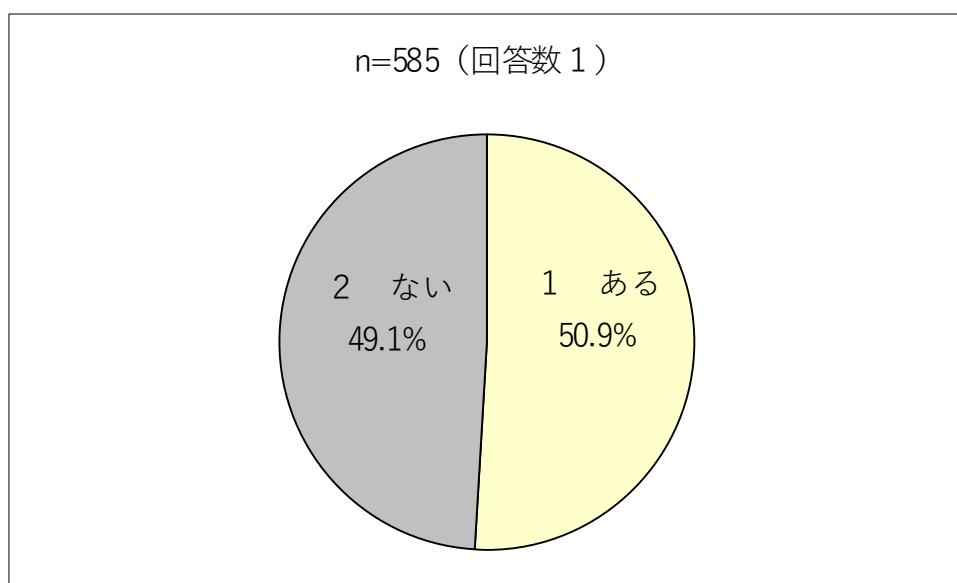
問2-3-2 問2-3で選択肢1または2を選択された方に伺います。「静岡子ども救急電話相談 (#8000)」のどのような点について満足だと感じましたか。(複数回答可)



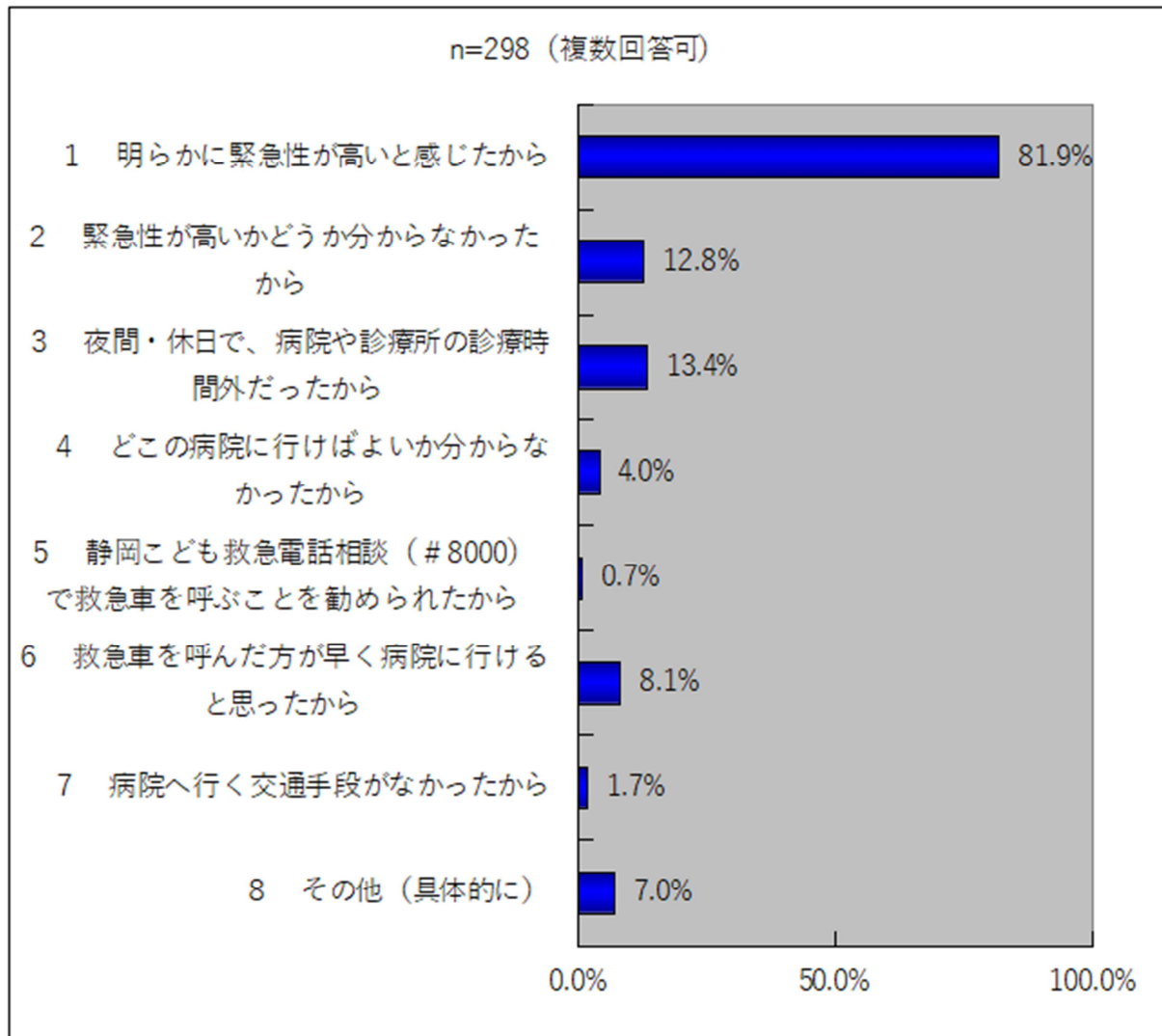
問2-3-3 問2-3で選択肢3または4を選択された方に伺います。「静岡子ども救急電話相談（#8000）」のどのような点について不満足だと感じましたか。（複数回答可）



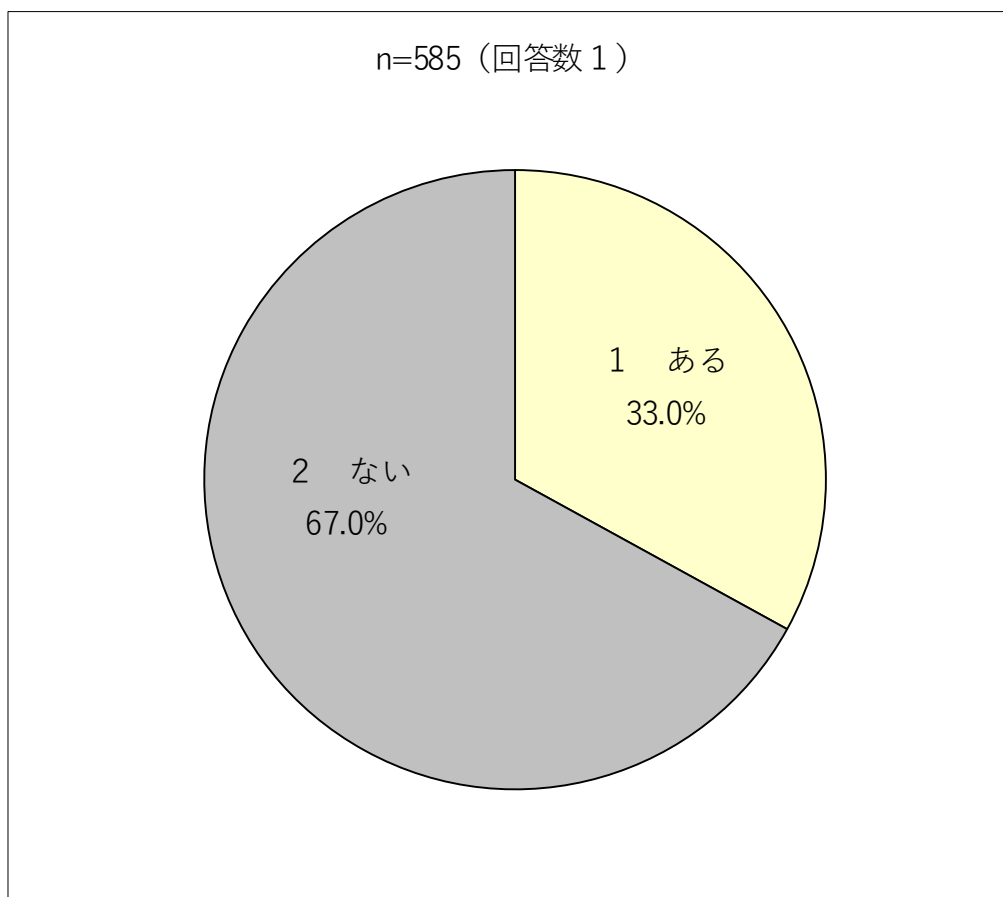
問3 あなたは、救急車を呼んだことや、呼んでもらったことはありますか。（回答数は1つ）



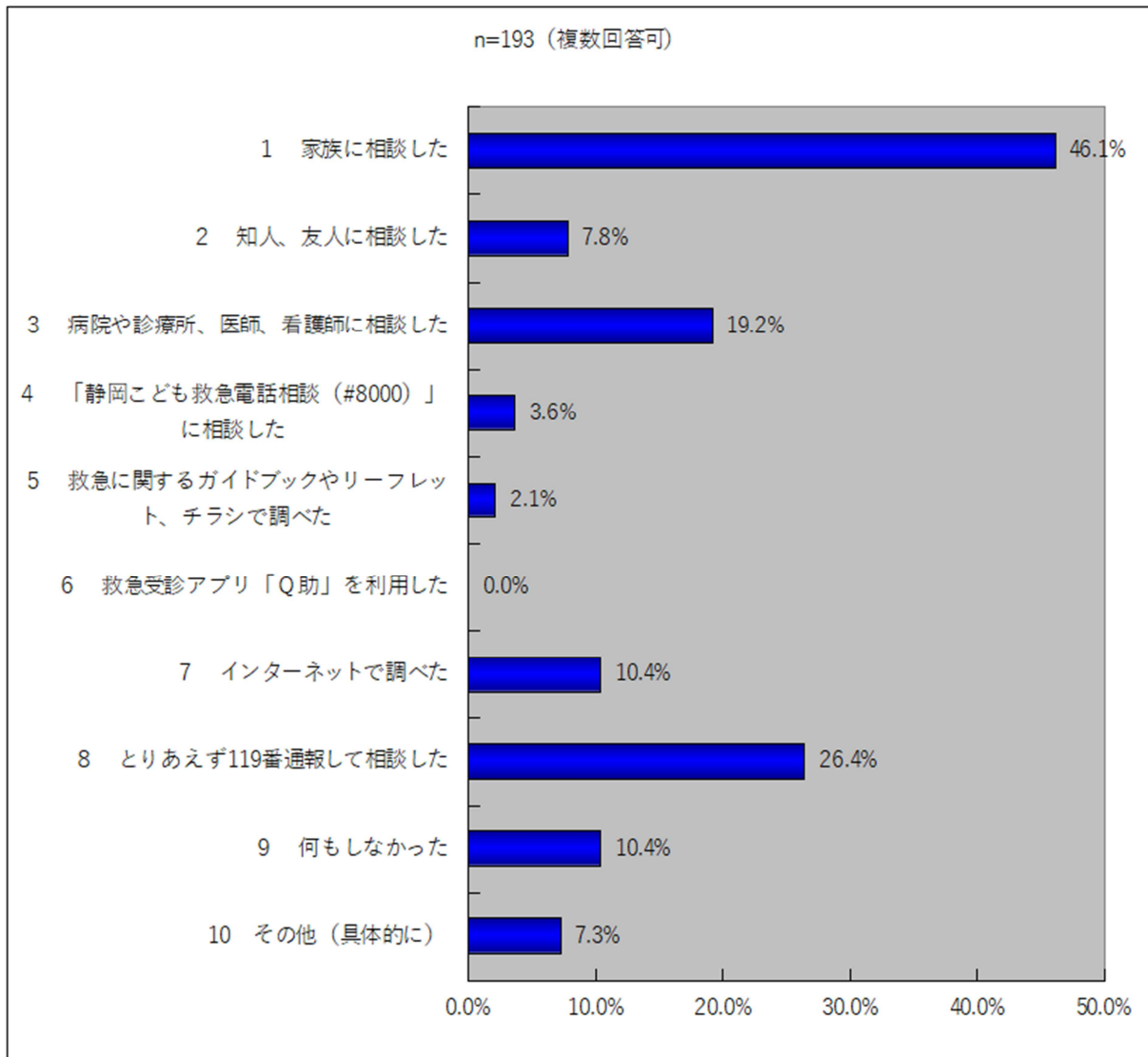
問3-2 問3で選択肢1を選択された方に伺います。救急車を呼んだり、呼んでもらったりした理由は何ですか。(複数回答可)



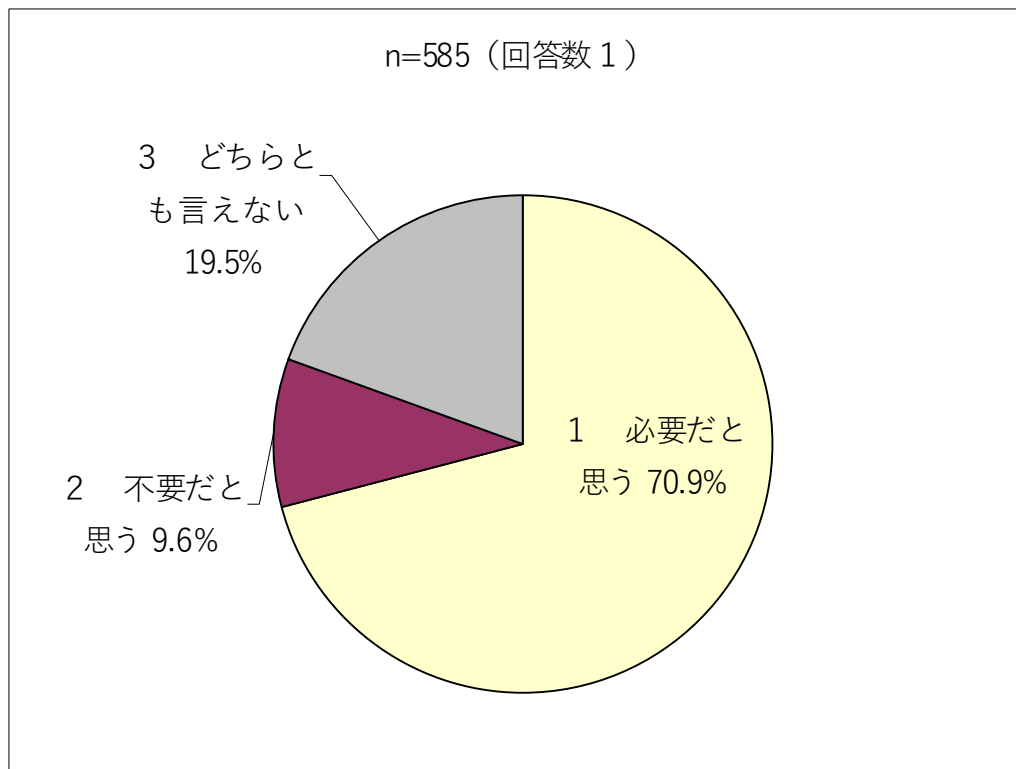
問4 あなたは、救急車を呼ぶべきかどうか判断に迷ったことはありますか。(回答数は1つ)



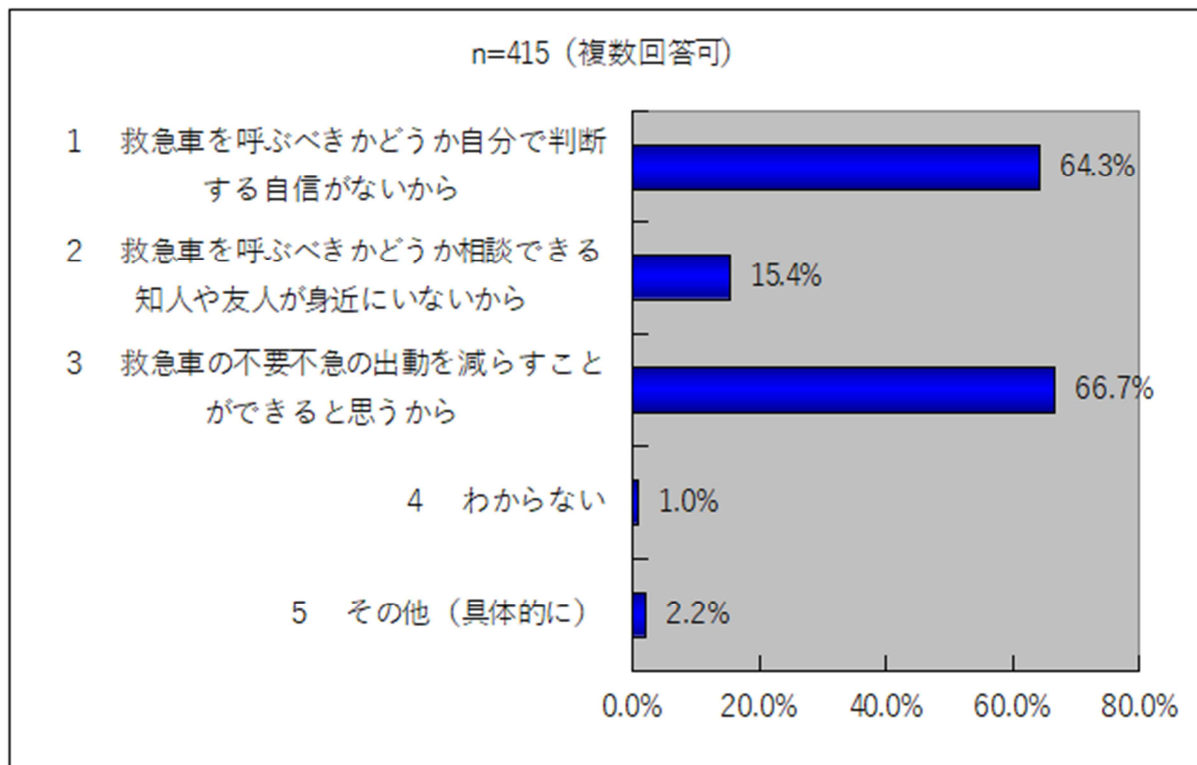
問4-2 問4で選択肢1を選択された方に伺います。救急車を呼ぶべきかどうか迷ったとき、あなたはどのようにしましたか。(複数回答可)



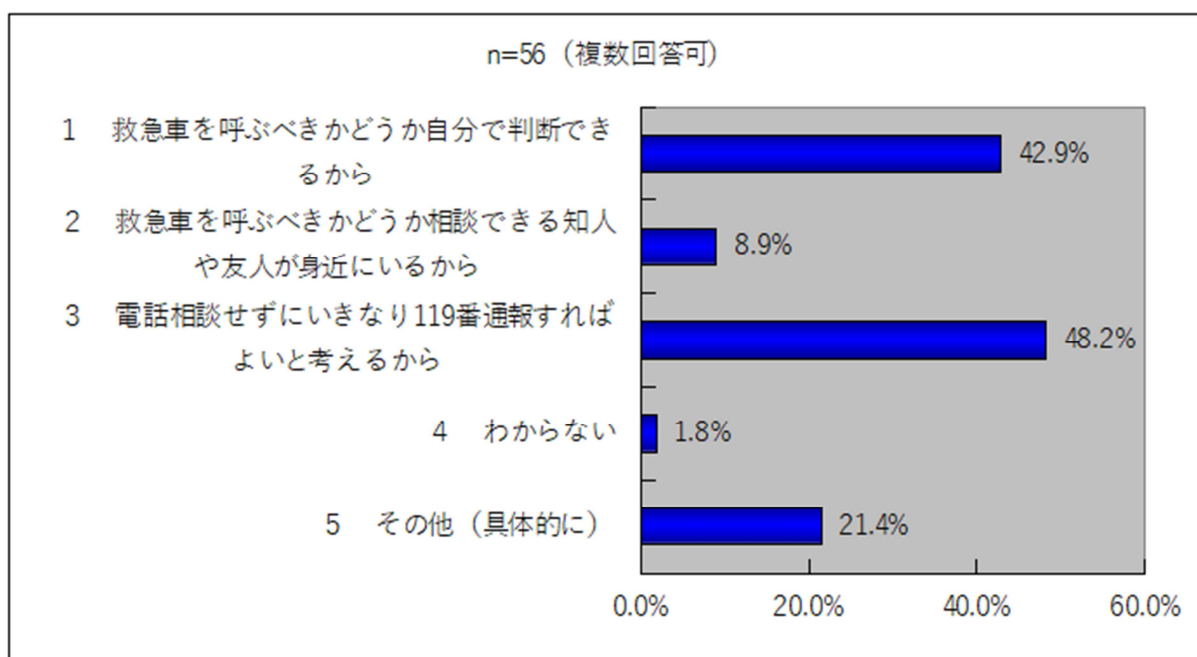
問5 あなたは、救急車を呼ぶべきかどうか判断に迷った時、誰でも電話で相談ができる窓口が必要だと思いますか。(回答数は1つ)



問5-2 問5で選択肢1を選択された方に伺います。必要だと思う理由を教えてください。(複数回答可)



問5-3 問5で選択肢2を選択された方に伺います。不要だと思う理由を教えてください。(複数回答可)



問6 救急医療に関する御意見やお気づきの点がありましたら、御記入ください。
(500字以内)

担当課 健康福祉部医療局地域医療課

TEL 054-221-2406

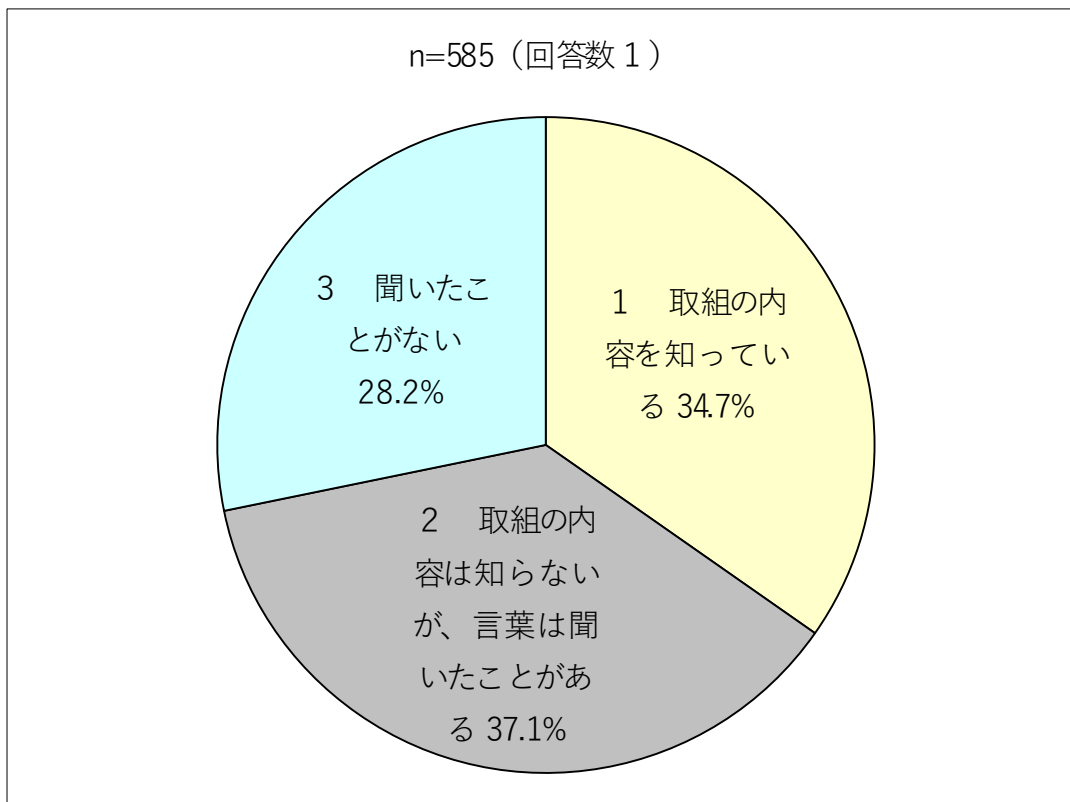
FAX 054-251-7188

メール chiikiiryou@pref.shizuoka.lg.jp

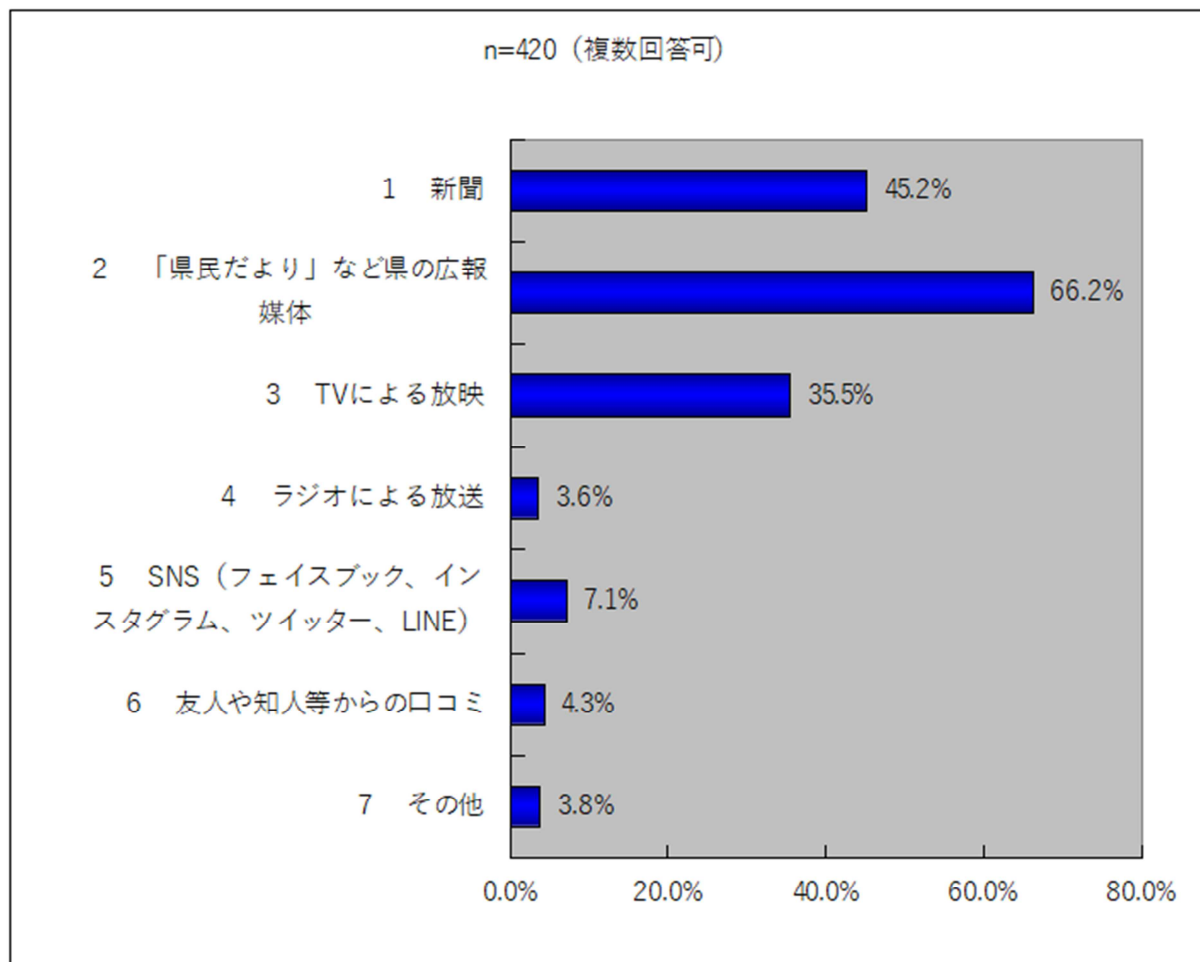
○「バイ・シズオカ」に関する調査

問1 静岡県は、県民の皆様に県産品（県産農林水産物やその加工品、地場産品など）の購入や県内施設の利用を呼び掛ける県民運動「バイ・シズオカ」、山梨県と連携した「バイ・ふじのくに」、長野県、新潟県まで拡大した「バイ・山の洲（やまのくに）」に取り組んでいます。

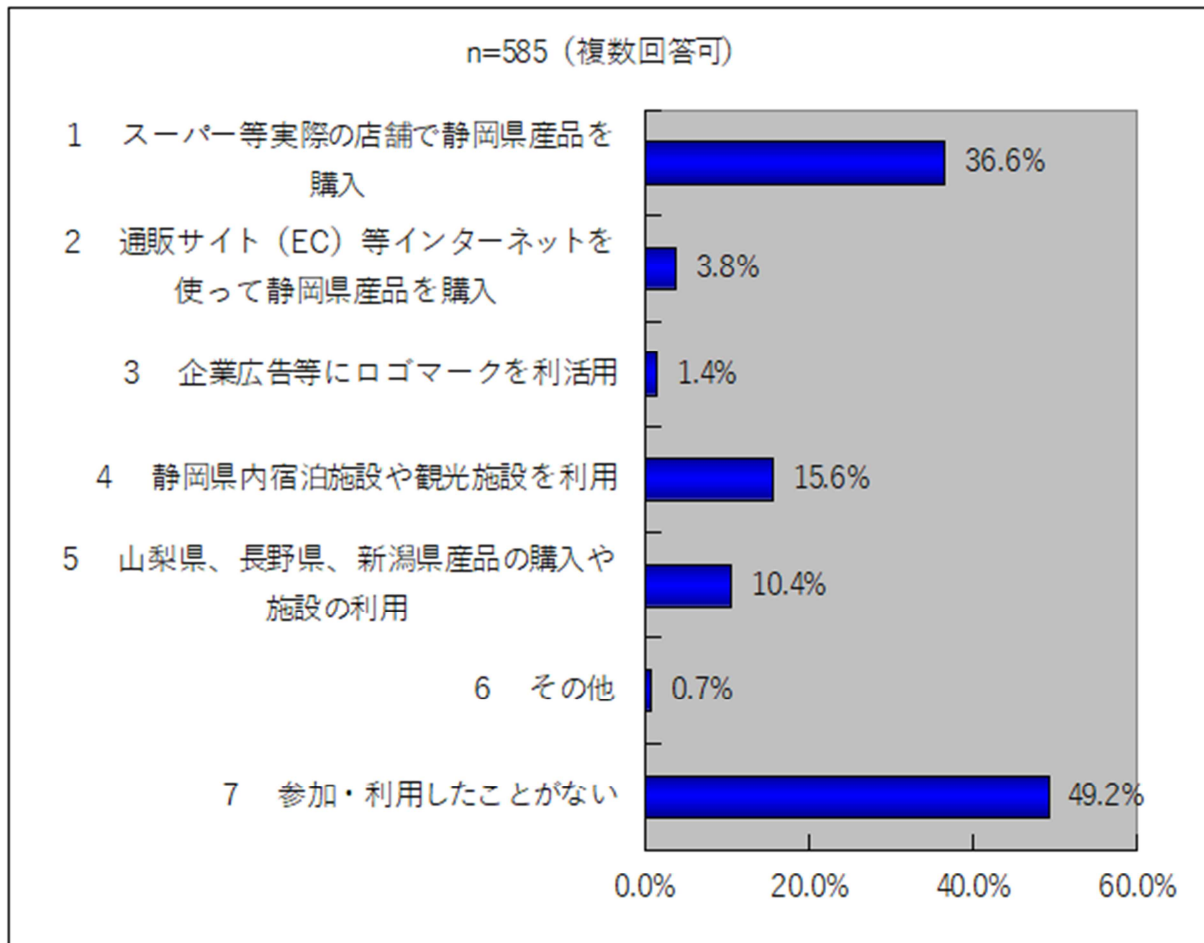
あなたは、これらの取組のことを知っていますか。（回答数は1つ）



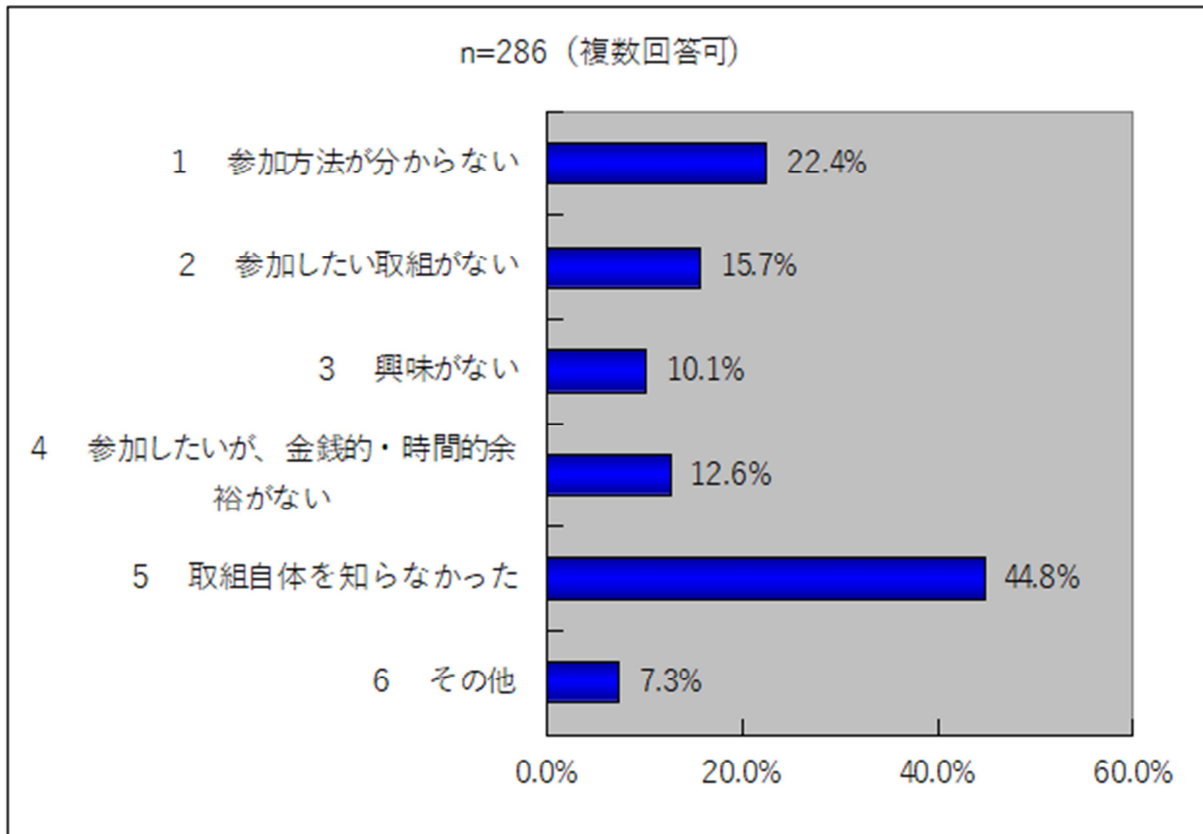
問1-2 問1で選択肢1または2を選択された方に伺います。「バイ・シズオカ」、「バイ・ふじのくに」、「バイ・山の洲（やまのくに）」の取組や言葉をどのようにして知りましたか。（複数回答可）



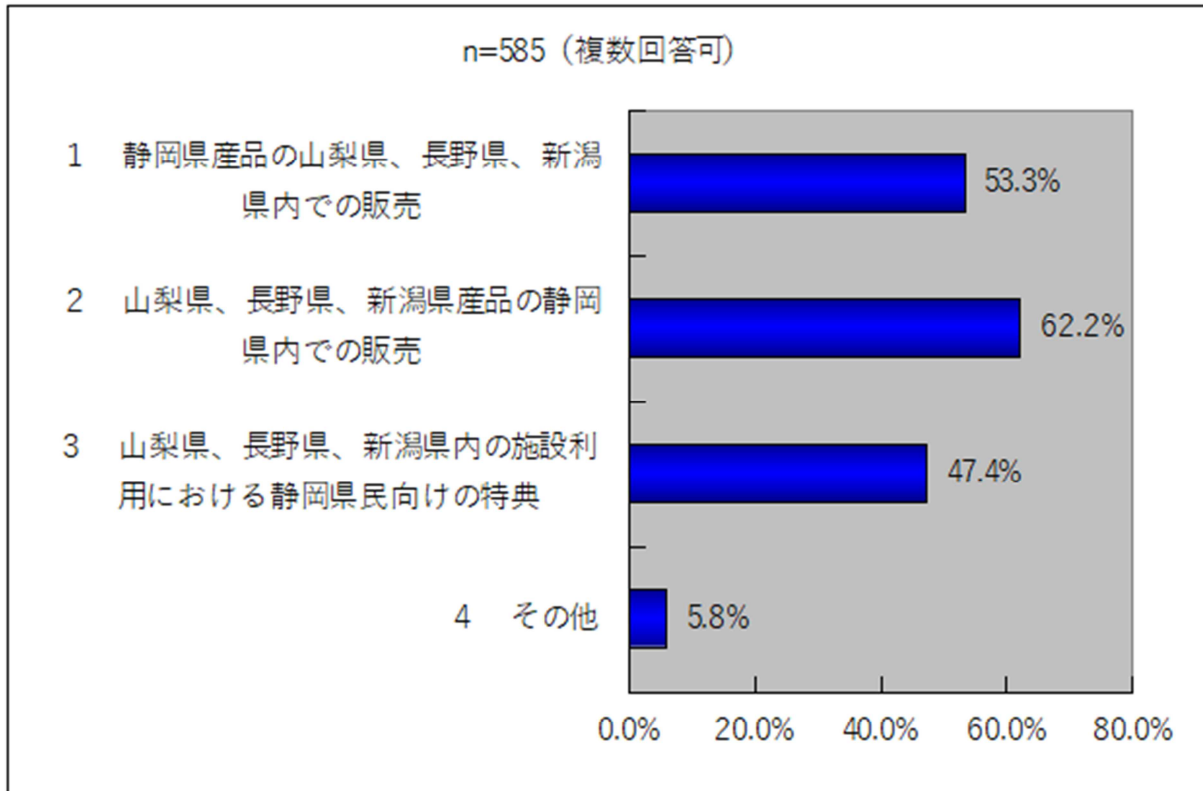
問2 あなたは、「バイ・シズオカ」、「バイ・ふじのくに」、「バイ・山の洲（やまのくに）」に関するどんな取組に参加・利用されましたか。（複数回答可）



問2-2 問2で選択肢7を選択された方に伺います。「バイ・シズオカ」、「バイ・ふじのくに」、「バイ・山の洲（やまのくに）」の取組に参加・利用したことがない理由を教えてください。（複数回答可）



問3 あなたは、「バイ・シズオカ」、「バイ・ふじのくに」、「バイ・山の洲（やまのくに）」の今後の取組に何を期待しますか。（複数回答可）



問4 「バイ・シズオカ」、「バイ・ふじのくに」、「バイ・山の洲（やまのくに）」について、ご意見等がありましたら、自由にご記入ください。（500文字以内）

担当課 経済産業部産業革新局マーケティング課
TEL 054-221-2678
FAX 054-221-2698
メール marke@pref.shizuoka.lg.jp